

第六十九回
帝國議會
貴族院

重要肥料業統制法案特別委員會議事速記録第二號

昭和十一年五月二十二日(金曜日)午前十一時十九分開會

○委員長(公爵鷹司信輔君) ソレデハ是ヨ

リ開會致シマス、昨日ニ引續キマシテ、質問ヲ續ケタイト思ヒマス

○男爵岩村一木君 昨日ハ委員會ニ於キマ

シテ商工大臣カラ公正ナル價格ノ定メ、之ニ付キマシテ御答辯ヲ願ヒマシタガ、其時ニ色々「コスト」ヤ何カモアルシ、諸事情ヲ加味シテ十分考慮ノ上ニ決定サレル方針デアル、斯ウ云フヤウナコトデアリマシタ、

本法ハ農家ニ安イ肥料ヲ圓滑ニ供給スル一面ニ於キマシテ、肥料製造工業者ノ無理ノ競争ヲ防イデ、サウシテ且之ヲ統制スル、一方ニ又軍事上必要ナ化學工業ノ基礎計畫ヲ立デルナド、種々ナル事情ガ伏在シテ居リマスカラシテ、ナカ／＼ドチラニモ各方面ニモ宜イト云フ方法ハムツカシイコトダ

ラウト十分御察シ致シマス、ソレデ衆議院ニ於キマスル所ノ硫酸ノ生産費、其ノ他此ノ種ノ質問ニ對シマシテハ、當局トシテハ

委員ノ御尋ネスルヤウナコトニ付テノ御明答ハアリマセヌデシタケレドモ、是モ本法ヲ實施シマスレバ、政府ガ直接ニ監督ノ地

位ニ立タレルノデ明カニナル、斯ウ云フヤウナコトデアラウト存ジマスノデ、之ニハ商工大臣ハ非常ニ肥料ノ販賣其ノ他ニ付テモ御造詣ノ深い方デアアルノデアリマスカラ、

之ニ信賴致シテ置キマスケレドモ、公正價格決定ニ付キマシテ、尙一應承テ置キタイコトガゴザイマス、多クノ製造會社ノ生産「コスト」ト云フモノハ皆同一ノモノデハナイ

ダラウト思フノデアリマス、商工省カラ御出シニナリマシタ硫酸ノ「コスト」ニシロ、皆違ッテ居リマス、同一デナイモノノ「コスト」ヲ集メマシテ是カラ公正價格ヲ決メマシタモノノ中カラ、最低ノ「コスト」ノモノヲ取ツテ、之ニ色々ノモノヲ加味シテ、所謂

公正ナル價格ヲ附ケラレル、公正ナル價格ト云フモノガ、最高價格トナッテ居ル是デ以テ押ヘラレルト云フコトハ、安イ程宜イト云フコトデハゴザイマスケレドモ、今度ノ立法ノ趣旨ニドウモ適ハナイコトデアラ

ウト思ヒマス、今假ニ一般ニ斯ウ云フヤウナ場合ニハ生産ノ「コスト」ノ中庸ヲ取ルト云フコトガ普通ノ例デアリマスガ、中庸ヲ取リマシタ場合ニ、「コスト」ノ高イモノハ、其ノ工場ノ機械設備トカ、又ハ改善其ノ他ノ研

究等ニ依リマシテ、ドウニカシテ「コスト」ヲ下ゲルト云フコトニ努力致シマスカラ、一面ニ於テハ好結果トナルコトト思ヒマスケレドモ、若シ是ガ都合好ク行カナイ時ニハ、其ノ會社ト申シマセウカ、サウ云フヤウナモノガ破綻ヲ來スト云フ虞ガナイトモ限ラヌト思ッテ居リマス、之ニ反シマシテ

「コスト」ノ低イモノガ、ソレガ爲ニ設備ノ改良進歩ト云フモノガ怠リガチニナッテモ利益ガ得ラレルト云フ結果ニナリマスガ、之ニ付キマシテ斯ウ云フヤウナ場合ニドウ云フ風ニ當局ハ御考ヘデアルカ、之ニ付テ承リタイト思ヒマス

○政府委員(池田秀雄君) 只今ノ御質問ニ付キマシテハ、此處ニ列席シテ居リマスル岸工務局長カラ御答ヲスル方ガ、能ク從來ノ事情、又立法ノ立案者デアリマスカラ、御了解ガ能ク行カウト存ジマスカラ、工務局長カラ御答ヲスルコトニ致シマス

○政府委員(岸信介君) 公正ナル價格ノ決メ方ニ付テノ御質問デゴザイマスガ、今御話ノアリマシタ通り、各社ノ生産費ト云フコトダケカラ申シマスト云フト、色々各社ノ内容、技術等ニ付キマシテ異ナッテ居ル

ノデアリマシテ、從ッテ其ノ「コスト」モ様々デアラウト思ヒマス、併シ公正ナル價格ト云フモノノ決メ方ハ、昨日モ商工大臣カラ御答辯ガアリマシタヤウニ、單ニ生産費ノミデ決メル譯デアリマセヌデ、各種ノ事情ヲ見テ一般經濟上ノ事情カラ判斷シテ生産者ニ偏セズ、又消費者ノ立場ニ偏シナイ、其ノ中庸ヲ歩ンダ公正ノ價格ト云フモノガ決メラレテ行クノデアラウト思ヒマス、併シ生産費ト云フ者ハ相當重要ナ決定ノ要素

ノ一ツデアアルコトハ、申ス迄モナイコトデアリマスガ、ソレニ付キマシテ各社ノ「コスト」ガ違ッテ居ル、ドウ云フモノヲ標準ニシタナラバ宜イカ、是ハナカ／＼ムツカシイ問題デアルト思ヒマスケレドモ、申上ゲル迄モナク本法ノ立法趣旨ガ出來ルダケ當該肥料工業ト云フモノノ發達ヲ圖リ、豊富ニ低廉ナ肥料ヲ農民ニ供給スルト云フコトヲ目標ニシテ居ルカラ、其ノ見地カラ一番生産條件ノ惡イ、ウント能率ノ惡イ工場ヲ標準ニシテ立ッテ行クト云フ譯ニモ參リマス、是ハ各種ノ肥料ノ狀態モ昨日オ話ガアリマシタ通り、此ノ三ツノ重要肥料ノ事

業ノ内容ト云フモノハ、ソレノ違ッテ居ルノデアリマス、或場合足りナイ場合モアルシ、或ハ或場合ハ非常ニ餘ッテ居ルモノモアル、斯ウ云フモノニ付キマシテ、ドウ云フ所ヲ標準ニ取ルカト云フコトハ、矢張り状態々々ニ付テ又特殊ノ見方モシテ行カナケレバナナイカト思ッテ居リマス、併シナガラ不良工場ト云フモノヲ標準ニ置イテ、サウシテ業界ノ發達ヲ阻止スルト云フヤウナ決メ方モ出來ナイシ、又業界全體ノ安定ヲ阻害スルヤウナ例外的ナ「コスト」ノ安イモノヲ標準ニ取ッテ、其ノ爲ニ工場ガ成立ジ行カナイト云フヤウナ決メ方モ出來マスमित思ヒマス、從ッテ大體ハサウ云フヤウナ心持デ生産費ヲ見テ行キ、又一般物價ノ状況トカ、金利ノ状況トカ、農村ノ事情、各般ノ事情ヲ見テ、結局落チテ行ク所ハ、生産者ト消費者ノ兩方ノ我慢出來ルヤウナ、兩方デ此ノ邊ナラト云フ所マデ歩ミ寄ッテ、決メテ行クヨリ外ナカラウト思ヒマス、大體ハ此ノ法ノ建前ニアリマス通り、組合デ一應自治的ニ決メテ行キマシテ、其ノ組合デ決メテ來タモノヲ、商工、農林兩省デ審査シテ、サウシテソレガ適當デアリ、差支ナイモノデアルト云フコトデアレバ是ハ認可シテ行クシ、不適當デアリ、不適當デアルト云フ場合ニ

ハ之ヲ變ヘテ行クトカ、變更スルト云フ風ナコトニ相成ルト思ヒマス

○男爵岩村一木君 只今ノ御説明デ能ク分リマシタガ、更ニ此ノ公正ナル値段ノ決定ノ時ニハ、最高値ト云フモノト、最低値ト云フモノト、斯ウ云フヤウナ幅幅ヲ付ケテオ考ヘニナルヤウニナッテ居リマセウカ、ソレヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(岸信介君) 其ノ決メ方モ實ハ今必ズ値幅ヲ置カナケレバイケナイ、或ハ必ズ一本ノ値デ決メテ來ナケレバナナイト云フ風ナ標準ヲ決メテハ居リマセス、各組合ガ決定シテ參リマシテ、組合ノ全體ガ一本値ノ方ガ宜イト云フコトデ一本値ヲ決メテ、ソレガ適當デアレバ之ヲ許シテ行キマスシ、又組合ノ方ニ於キマシテ最高最低ト云フ風ナモノヲ決シテ、ドウシテモ市場ノ爲ニサウ云フ幅ヲ置カナケレバナラスト云フヤウナコトデ申請ガアリマシテ、之ヲ各方面カラ審査考究致シマシテ適當デアルト思ヘバ、之ヲ許可シテ行ク、承認シテ行クト云フ風ニ、必ズシモ本法デ一本デナケレバイケナイトカ、幅ヲ置クモノハ必ズ幅ヲ置カナバナラスト云フ、何カ決メタ標準デ律スル考デハナイノデアリマス

○男爵岩村一木君 サウ致シマスルト其ノ

組合ニ於キマシテ自由ニ決メタモノデ、是ハ商工省農林省ノ許可ヲ受ケルコトニナッテ居リマスルカラシテ、御承認ガアッタ場合ハサウ云フ風ニナラウ、自治的ニヤッタモノニ付テ出サレタ、ソレガ正當ナモノデアレバ承認ヲサレル、斯ウ云フ風ニ承リマスガ、是ハ最高値バカリヲ決メマス、非常ニ採算ノ取レテ居リマスヤウナ時ハ宜シウゴザイマスケレドモ、採算ノ取レナイヤウナコトニナリマス、値ガドコマデ下ルカ分ラナイ、斯ウ云フヤウナ不安モ製造業者ノ方ニ與ヘハシナイカト思ヒマスノデ、此ノ點特ニ御留意ヲ願ッテ置キタイト思ッテ居リマス、ソレカラ昨日私、硫酸ト云フモノハ不足ダ不足ダト皆サン仰シヤルヤウニ、新聞ヤ何カニモ出テ居リマスガ、併シナガラ現在ニ於テハマダ在庫量ハ相當アルカノヤウニ聞イテ居リマス、ソレデ從來海外カラコチラヘ入リマス其ノ方法、或ハ硫酸配給組合ト云フモノガ之ニ幾分與ッテ居ルヤウナコトヲ、農林商工兩當局カラ伺ッテコトモゴザイマスガ、是ノ實際ノコトニ付テ明カニシテ置キマセスト、色々此ノ法案ノ運用、或ハ此ノ法案ニ暗イ影ガサスヤウナコトガアッテハナラナイト思フノデアリマスカラシテ、從來ノ執ラレテ居リマシタ所ノ方法

ニ付キマシテ、詳細ニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(岸信介君) 御承知ノヤウニ硫酸ニ付キマシテハ、内地ノ需要ヲ充スダケマダ生産ガ出來テ居リマセスノデアリマス、從ッテ不足分ニ付キマシテハ、之ヲ外安ノ輸入ニ俟タナケレバナナイ實情ニアルノデアリマス、然ルニ外國ニ於キマシテハ強力ナ國際窒素「カルテル」ガ存在シテ居リマシテ、是ガ殆ド全世界ヲ支配致シテ居ルノデアリマス、從ッテ是等ノ手ヲ通ジテ是カラ硫酸ヲ我が國ニ輸入シテ來ナケレバナラナイ、斯ウ云フ實情ニアルノデアリマシテ、所ガ此ノ國際窒素「カルテル」ハサウ云フ風ニ全世界ヲ殆ド支配シテ居リマスル關係上、國內ニ於ケル……「ドイツ」「イギリス」等ガ國內市價ト海外ニ輸出シマスル輸出市價トハ同様デナイノデアリマス、國內ニ於テハ比較的高クシテ居リマシテ、海外ニハ安ク賣ルト云フ風ナ、大體ノ傾向ヲ取ッテ居ルノデアリマス、併シナガラ此ノ外國ニ輸出スル場合ニ於キマシテモ、當該國ニ於キマシテ競争ガナイ、全然自分ガ獨占ノ地位ニアルト斯ウ見マスルト云フト、相當高イ値段デ其ノ市場ヘ入レテ居ルノデアリマス、又其ノ國ニ相當工業ガアッテ、ソレト競争シテ行カナケ

レバナナイト云フヤウナ場合ニハ、隨分思切ツタ「ダンピング」的ナ安値デ入レテ居ルト云フ場合モアルノデアリマス、現ニ日本ニ對シマシテモ、過去ノ實例ヲ見マスルト云フト、是モ能ク御承知ト思ヒマスルガ、隨分「ダンピング」的ニ安賣ヲシマシテ、之ガ爲ニ日本ノ硫安工業ニ非常ナ脅威ヲ與ヘタ實例モアリマス、併シ又最近ノ如クドウシテモ足りナクテ、又國內事情カラ入レナケレバナラスト云フ風ナ實情ニナツテ來マス云フト、必ズシモ安賣ハシナイ、相當ナ市價ニ追隨シタヤウナ値段デ入レテ來ルト云フ風ナコトデ、ソコハ世界的ニ支配シテ居リマス關係上、實ハ向ウノ思フ儘ニ價格ヲ「コントロール」シテ居ルヤウナ關係ニアルノデアリマス、ソレデサウ云フ國際的ノ事情ニアルノデアリマシテ、同時ニ國內ニ於キマシテハ、硫安會社ノ大部分ガ硫安配給組合ト云フモノヲ組織シテ居リマシテ、是ガ硫安ニ付テノ國內ノ色々ナ統制ニ當ッテ居ル譯デアリマス、併シ「アウトサイダー」モアリマス、強力ナ「アウトサイダー」モアリマスシ、又硫安配給組合ガヤツテ居リマス統制ニ付キマシテモ、必ズシモ強力ナ統制ガ行ハレテ居ル譯デハナイノデアリマスガ、サウ云フ風ナ團體ガアリマ

シテ、我ミハ昨年來此ノ硫安ノ需給狀態ト云フモノヲ、大體商工農林兩省デ各種ノ事情ヲ考慮シマシテ、本年ノ硫安ノ需給狀況ガドウナッテ居ルカト云フ推定ヲ作リマシテ、其ノ推定ニ基クト云フト、或ハ十萬噸デアルトカ、或ハ二十萬噸ニ足りナイト云フ風ナ大體ノ見込ガ立チマスト云フト、硫安配給組合ニ話ヲシマシテ、其ノ不足ヲシテ居ル部分ノモノヲ、硫安配給組合ガ心配シテ入レルト云フコトニ骨ヲ折ラスヤウニヤツテ來タノデアリマス、デ昨肥料年度ニ於キマシテハ約二十萬噸、農林商工兩省ノ一致シタ勸告ノ下ニ硫安配給組合ガ現在入レテ居リマス、又本肥料年度ニ於キマシテモ、十三萬噸ノ不足肥料、外安ヲ此ノ硫安配給組合ヲ通ジテ國內ニ入レルト云フコトニ、農林商工兩省ノ勸誘ニ基キマシテ硫安配給組合ニ於キマシテモソレヲ諒トシテ、ソレダケノ肥料ヲ現在入レテ參ッテ居ルノデアリマス、唯其ノ市價ニ付キマシテハ、入レル價格ニ付キマシテハ、先程モ申シマシタヤウニ、外國ガ非常ニ強力ナ「カルテル」ガアル爲ニ、ドウシテモ日本ニソレダケノモノガ必要ダト見ルト、必ズシモ安値デハ賣ラナイ、ドウシテモ相當ナ値段デアッテモ日本ハソレヲ買フト、斯ウ見レバ安賣ハシ

ナイ、然ルニ日本ノ方デナカ／＼買ハナイト云フ風ニ見ルト云フト、或ハ安賣ヲスルト云フ風ナ事柄ハ、實ハ勝手ニ向ウガ決メルモノデアリマシテ、過去ニ於ケル實例モ、從ッテ兩方ノ場合ガアリマス、非常ニ「ダンピング」的ニヤツテ、日本ノ業者ガ困ッタト云フ風ナ場合モアレバ、又今言フヤウニ比較的高イ値段デ買ハサレルト云フ風ナ場合モアリマスルシ、サウ云フ風ナ事情ニナツテ居リマシテ、今日マデ不足ノ外安ニ付キマシテハ、商工農林ノ勸誘ニ基イテ硫安配給組合ニ於キマシテ、大體其ノ不足分ヲ入レルコトニ盡力致シテ參ッテ居ルノデアリマス

テ、取引業者ハ勿論ノコト、産業組合トカ商業組合ト云フモノモ、此ノ方ニハ適用スルコトガ出來ナクナッテ居リマス、從ッテ將來産業組合ヤ商業組合ガ此ノ種ノ肥料ノ製造ヲ始メルヤウナ場合ニハ、本法ノ適用ヲ受ケルヤウニナルノデゴザイマセウカドウカ、ト云フコトヲ伺ッテ置キタイ

○政府委員(岸信介君) 産業組合等ニ於キマシテ肥料ノ製造、指定ヲシマス硫安過燐酸等ノ重要肥料ヲ製造スル事業ヲ營ム、行ッテ行クト云フコトニナリマスレバ、勿論肥料製造業者トシテ本法ノ適用ヲ受ケルコトニナルモノト心得テ居リマス

○男爵岩村一木君 ソレカラ序デニ衆議院ノ方ノ附帶決議ノ第三項ニ「重要肥料業統制委員會ノ構成ニ關シテハ消費者ノ意向ヲ同委員會ニ反映セシムルニ遺憾ナキヲ期スベシ」ト云フコトガゴザイマス、ソコデ昨日大臣ノ御話ニ、生産者ハ入レル、ソレカラ消費者ハ之ニ依ッテ或ル程度御考慮ニナルノデアリマスルカラシテ、オ入レニナルカト思ヒマスガ、配給業者ハ入レテ貰ヘナイデアラウカドウデアラウカト云フヤウナ陳情ガ來テ居リマスガ、之ニ對シテ當局ノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(岸信介君) 此ノ肥料業統制委

員會ニ付キマシテハ、此ノ構成ニ付キマシテハ、昨日大臣カラ大體ノ此ノ構成ニ付テ御答辯ガアリマシタガ、此ノ關係官廳ノ役人ノ外ニ、所謂學識經驗アル者、此ノ肥料業ニ付テ特殊ノ學識、若シクハ特殊ノ經驗ヲ有ッテ居ル者ト云フモノハ相當多數ニ入レラレル見込デアリマス、其ノ學識經驗アルト云フモノハ廣ク……勿論此ノ事ハ廣イ意味デアリマシテ、必ズシモドウ云フ所カラト云フコトガ限定セラレテ居ル譯デハナイノデアリマス、生産者及消費者ニ付キマシテハ非常ニ緊切ナ利害關係モアリ、最モ之ニ直接シタ何ガアリマスカラシテ、昨日モ御話ガアッタヤウニ、大體入レラレルコトニナルドラウト思ヒマス、併シ其ノ外尙學識經驗アル者トカ、斯業ニ特ニ練達堪能ノ士ガ、廣ク學者實際家等ノ方面カラ選バレルコトト思フノデアリマス、從ッテ配給業者ニ付キマシテ、特ニ配給業者ナルガ故ニ之ヲ入レルトカ何トカ云フ考ヘ方ハナイト思ヒマスガ、是ハ決シテ排除シテ配給業者カラ採ラナイト云フヤウニ決ッテ居ル譯デハナイノデ、廣ク學識經驗ノアル者カラ、委員トシテ適當ノ者デアルト云フ所カラ選バレラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○男爵岩村一木君 昨日大臣カラ、滿洲化學ハ外國ニ所在スルガ故ニ本法ノ適用ハ受ケナイケレドモ、色々協定シテ居ルコトモアルカラ、協定モ出來ハシナイカ、斯ウ云フヤウナ御話ト承ッテ居リマスガ、之ニ付キマシテハ此ノ法律ノ十八條ニ「政府公益上必要アリト認ムルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ期間ヲ定メ肥料ノ輸出又ハ輸入ヲ制限スルコトヲ得」ト云フコトニナッテ居リマスカラシテ、政府ガ公益上必要アリト認ムル時ニハ、此ノ條文ヲ適用サレト思ヒマスガ、滿洲化學會社設立ノ事情ニ考ヘテ見マシテモ、輸入制限ヲスルト云フコトハドウカト思ヒマスガ、之ニ對スル當局ノ御意見ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(池田秀雄君) 只今ノ御質問ニ御答ヘ致シマスガ、只今條文ヲ御引用ニナッテ居リマスルガ、滿洲化學ト云フモノハ、御承知ノ通り實ハ既ニ協定モシテ居リマシ、ソレデ當嵌メテ行クト云フ考ヲ今ハ持ッテ居リマセヌ、滿洲化學ダケハ別ナモノダト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○男爵岩村一木君 チョット、モウ一遍、恐縮デゴザイマスガ、仰シヤッテ戴キタイト思ヒマス

○政府委員(池田秀雄君) 滿洲化學ノ方デ

ハ、御承知ノ通り、既ニ協定モ出來テ居リマスシ、尙滿洲、殊ニ大連、關東州ハ、是ハ外國ト申シマシテモ、本當ナ外國ト云フヤウニ考ヘテ居ナイノデアリマスカラ、ソレデ其ノ意味ニ於キマシテ、マア是ハ滿洲化學ハ別ニ我々ハ頭ノ中ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマシテ、純然タル「ドイツ」ヤ「アメリカ」等トノ關係トハ別ナ關係ヲ持ッテ居ルト云フヤウニ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

○男爵岩村一木君 了承致シマシタ、要スルニ現狀ノヤウニ歐米カラ輸入ヲ仰グト云フヤウナ時節ニハ、滿洲化學ノ方カラハ這入ラセルダケ事情ガ許セバ這入ラセルト、斯ウ云フ御意思ニ伺ヒマシタガ、ソレデ間違ヒアリマセスカ

○政府委員(池田秀雄君) 左様デアリマス

○男爵岩村一木君 本法ヲ能ク熟讀致シマスノニ、政府ノ提案ノ趣旨ニ望マレルヤウナ結果ニ到著致シマスノニハ、幾多ノ難關ガアルトモ思ハレマスシ、又時日モ要スルコトト思ヒマスガ、或過程ニ於キマシテ實施ノ結果此ノ法律ノ改正ヲ要スル時ガドウモ來ルコトガ遠イ將來デハナイドラウト思ヒマス、併シナガラ農林商工兩省ガシツクリ意思ヲ疏通サレテ、且併セテ拓務省モ是カ

ラ以後ニカラ入レラレテ監督ヲサレタラバ、相當ノ效果モ舉ルコトト思ヒマス、畢竟スルニ強イ法律デハナイケレドモ、又見方ニ依リマシテハ味ノアル法律ノヤウニモ思ハレマス、本法ハ何シテモ運用ノ妙ニアルコトト思ヒマス、肥料工業ト云フモノハ一朝有事ノ時ニハ重要ノ位置ニ置カレルモノデアリマスカラシテ、是等ヲ統制スルト云フコトハ、平常十分ナル監督ガ必要デアリ又訓練ガ必要デアルト思ハレルノデアリマス、デ各社ノ製造能力ヲ一杯ニ働カセテ出來マシタ所ノ肥料ヲ、安ク農家ニ使用セシメテ、其ノ間ニ於ケル損失賠償ト云フモノハ政府ガ負フ、斯ウ云フヤウナ意氣込ニナルヤウナコトニナル、統制迄ニハ、現下ノ財政其ノ他各面カラ見マシテモ餘程距離ガアルヤウニ思ヒマス、又本法ハ無イヨリ増シデハナカト、斯ウ云フヤウニ思ハレルノデ更ニ熟讀含味致シマシテ、機會ガアリマシタラバ重ネテ是等ヲ致シタイト思ヒマス

○子爵清岡長言君 昨日岩村男爵カラ御尋ガアッタト思ヒマスガ、私肥料ノコトニ付テハ全ク存ジマセヌカラ、甚ダ幼稚ナコトヲ承ルノデ恐縮致シマスガ、第一ニ御尋ネシタイト思フノハ、六十七議會ニ肥統制法案ヲ提出サレテ此ノ法案ト此ノ度ノヲ較ベマス

ルト、第一ニ肥料製造業法ノ許可制ガ廢セラレ、第二ニ主務大臣ノ統制權ガ微弱化セラレテ居ル、第三ニ生産工場ノ改善又ハ廢止ノ規定ガ削除セラレテ居ルト云フコトデアリマス、斯ウナリマスト生産業者ノ保護ト云フコトガ、其ノ色彩ガ稍、濃厚ニナツタノデハナイカト思ハレルノデアリマス、サウ云フ點ニ於キマシテ、消費者ヲ保護スルト云フ本案ノ目的ガ十分ニ達シ得ラレマセウカドウデアアルカト云フコトヲ承リタイノデアリマス

○政府委員(池田秀雄君) 只今ノ御質問ハ

衆議院デモ能ク論議ノ的ニナリマシタガ、元來此ノ前ノ議會ニ提出シマシタ案ト今回提案シマシタノトハ、其ノ精神ニ於テハ少シモ變ッテ居リマセヌ、唯前ノ法案ハ各會社ヲ目當ニシテ、生産會社ヲ目當ニシテ之ニ對スル規定ヲ主ト致シテ居リマシタガ、今回ハ所謂自治統制、生産業者ノ自治統制ヲ眼目ニ置キマシテ、サウシテ組合ヲ通シテ之ヲ規定シテ行クト云フヤウナ趣旨デゴザイマスノデ、或ハ許可トカ、或ハ其ノ會社ヲ改善整理スルト云フヤウナ點ガ、サウ云フ點ニ於テ除カレテ居ルノデゴザイマス、併シ精神ニ於テハ少シモ變ッタ所ハアリマセヌ、硫安其ノ他ノ肥料生産業ヲ發達セシ

ムルコトニ付テ、成ルベク脅威ヲ感ゼシメナイヤウニシ、サウシテ豊富低廉ナル肥料ヲ供給スルト云フコトヲ考ヘ、一方ニ於テハ又消費者ノ利益ヲ保護スルト云フヤウナ途ニ於テハ、斯ウ云フヤウナリ方ガ最も適シテ居ルノデハナイカト云フ精神カラ出來テ居ルノデゴザイマス、サウ云フ意味ニ御了承願ヒタイノデアリマス、尙私ノ御答ノ不備ナ點ハ、主務局長デ立案當時カラ關係シテ居ル工務局長カラ御答ヘシタイト思ヒマス

○政府委員(岸信介君) チョット一言申上ゲ

マス、許可制、統制權、不良工場ノ整理等ニ付キマシテ具體的御質問ガアリマシタ、其ノ點ニ關シマシテ、立案ノ趣旨ヲ御説明申上ゲヨウト思ヒマス、立案ノ大キナ根本趣旨ニ付キマシテハ、今政務次官カラ御答ガアリマシタ通りデアリマスルガ、許可制ノ廢止ト云フ事柄ハ今御話ノヤウニ、今度ノ改正サレタ案ガ何カ生産業者ニ厚クシテ消費者ニ薄イノデハナイカト云フ風ナ御懸念ガアルヤウデアリマスルガ、許可制ノ廢止ト云フ事柄ハ、ドチラカト申シマスルト云フト、寧ろ獨占的ニナル虞ノアル事柄ヲ止メルト云フコトデアリマシテ、是ハ消費者ノ多クノ團體等ニ於キマシテモ、許可制ト云

フモノハ止メテ貫ヒタイト云フ希望ガ相當強ク表示サレテ居ルノデアリマス、サウ云フヤウナ事柄モ取入レマシテ立案セラレタノデアリマス、元ノ法案ニ於キマス、主務大臣ガ各會社ニ對シテ強イ統制權ガアツタノデアリマスガ、是ハ許可制度ヲ採リマシタ半面ノ效果デアリマシテ、一面ニ於テハ許可ヲスル、從ッテ之ニ對シテハ非常ナ徹底シタ監督ナリ統制ヲ行フ、斯ウ云フコトノ建前ニナツテ居タノデアリマスガ、根本ノ許可ト云フコトヲ止メルコトニ致シマス、各會社ニ對シテ主務大臣ガ立入ツタ強イ統制權ヲ持ツト云フコトハ、制統ノ建前トシテハ如何カト、斯ウ云フ風ニ考ヘマシテ止メタ譯デアリマス、又不良工場ノ整理ニ關スル規定ト云フモノモ、矢張り是モ一面ニ於キマシテハ許可制度ト關係アリマスノデ、許可制度デ行クト、サウスルト技術ノ改善ト云フヤウナ事柄ヲ怠リハシナイカト云フヤウナ懸念モアリマスノデ、サウ云フ場合ニハ不良工場ヲ強制的ニ整理スルヤウナ途モ立テテ置ク必要ガアツタノデアリマス、尙又此ノ不良工場整理ト云フヤウナ問題ハ、一面カラ申シマスルト云フト、相當金ヲ要スル仕事デアリマシテ、政府ガ之ニ對シマシテ、何カ補償スルトカ、或ハ不良工場整

理ニ要スル資金ニ付テ考慮シテヤルト云フヤウナコトヲ併セ行ヘバ相當ノ效果ガアリマセウガ、斯ウ云フ點ハ財政上ノ關係モアリマスシ、旁、斯ウ云フ規定ヲ止メマシテ、寧ろ組合ノ自治的統制ヲ中心トシテ、而モ公益的見地カラ商工、農林ニ於テ、政府ニ於テ相當強イ監督權ヲ留保シテ置イテ、サウシテ之ニ依ッテ、先程岩村男爵カラモ御質問ガアリマシタヤウニ、價格ノ決メ方等ニ付キマシテモ、能率ノ惡イ工場ニ於キマシテハ之ヲ改善シテ行カナケレバ利益ハ擧ガラナイト云フ風ニ、價格ノ方面カラ監督シテ行クコトニ依ッテ十分其ノ目的ガ達セラレ、消費者ニ對シテモ立派ニ趣旨ガ徹底スルト云フヤウナ考ヘ方カラ、要スルニ今日ノ實情カラ見マシテ、最モ無理ノナイ方法デ、而モ此ノ立法ノ趣旨タル肥料製造業ノ改良發達ヲ圖リ、又同時ニ農村ニ豊富低廉ナル肥料ヲ供給スルト云フコトニ、最モ此ノ法案ガ有効適切デアルト云フ使命ノ下ニ本案ガ提出サレタノデアリマス、御心配ノヤウナ、之ニ依ッテ消費者ノ方面ニ於テ非常ナ不利益ヲ蒙ルト云フヤウナコトハナイヤウニ考ヘマス

○子爵清岡長言君 能ク分リマシタ、此ノ

工業ハ非常ニ將來益、有利デアルト思ヒマス

ガ、從ッテ資本ガコ、ニ集ッテ生産高ガ多クナルト思ヒマスガ、今日ノ場合ト致シマスルト、一切ノ生産高ハ百二十萬噸シカナイ、此ノ法案ノ目的ハ供給ヲ豊富ニスルト云フ建前デアリマスルト云フ此ノ點カラ見マスルト、不足高ト云フモノハドウ云フ風ニシテ供給ノ圓滑ヲ御圖リニナルカト云フコトヲチヨット伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(岸信介君) 今日實生産高ハ年約百二十萬噸デアアルコトハ御指摘ノ通りデアリマス、既ニ此ノ事業ニ對シテ擴張計畫ガ行ハレ、又將ニ其ノ工場ガ動かウトシテ居ル能力ト致シマシテハ、約百七十萬噸近くノ能力ガアリマスノデアリマス、是ハ色色電力ノ關係トカ、原料ノ關係ニ於キマシテ、今直チニ直ダ全能力ヲ發揮スルコトハ困難ノ事情モアリマスケレドモ、大體確安ニ付テ申シマスルトサウ云フ狀況ニアルノデアリマス、本法ニ依リマシテ當業者ノ團體ガ出來マシテ、是ガ自治的統制ヲシテ行クト云フコトニナリマスレバ、自然業界ガ安定致シマシテ、之ニ依ッテ安心シテ將來ノ見透シヲ付ケテ、色々擴張計畫ナリ、事業ノ遂行ト云フモノガヤッテ行ケルヤウニナルト思ヒマス、從ッテ業者ト致シマシテハ、安ンジテ其ノ業界ニ色々力ヲ盡スト云フコ

トガ總テ容易ニナッテ來マシテ、今モ御話ノヤウナ點ノ肥料ノ供給ヲ豊富ニスルト云フコトハ、十分目的ガ達セラレルト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○子爵清岡長言君 我々ノ手許ヘ差出サレマシタ參考書ノ軍需工業トシテノ重要性ト云フモノヲ拜見致シマシテ、國防上重大ノ意義ヲ有シテ居ル工業デアアルコトハ分リマシタガ、私素人デモウ一ツ分リニクイノデアリマスガ、一應御説明ヲ願ヒタイノデアリマス

○政府委員(岸信介君) 軍需工業トシテノ重要性デアリマスガ、先ヅ一番基礎ニナリマスル硫酸「アムモニヤ」ノ工業ニ付テ申シマス、御承知ノ通り空中ノ窒素ヲ固定致シマシテ「アムモニヤ」ヲ造ル譯デアリマス、是ハ硝酸其ノ他爆藥ノ原料ト致シマシテ、一旦緩急アル場合ニ於キマシテハ、直チニ直接ノ軍需ニ充テラレル性質ヲ持ッテ居ルノデアリマス、御承知ノヤウニ世界大戰ノ際ニ「ドイツ」ガア、云フ一國デ以テアレダケノ戰ヲ爲シ得ラレタト云フ事柄ハ、「ドイツ」ノ空中窒素固定工業タル硫酸工業ガ非常ニ發達シテ居ッタト云フコトガ非常ニ與ッテ力ガ大デアッタト云フコトハ、色々ノ方面カラ論ゼラレテ居リマスガ、サウ云フコト

ニナッテ居リマス、又硫酸ノ工業硫酸ハ是ハ過硫酸ニ付キマシテモ硫酸「アムモニヤ」ニ付キマシテモアリマスガ、御承知ノ通り各種ノ化學工業ノ基礎的ナモノデアリマシテ、是ノ應用ハ極メテ廣ク、同時ニ一旦緩急アル場合ニ是ハ國防上軍事上極メテ重要ナモノデナカラウカト存ジテ居リマス、又石灰窒素ノ工業ニ於キマシテモ、是亦色々爆藥、毒瓦斯等ノ原料トシマシテ極メテ重要ナモノニナル譯デアリマス、從ッテ一朝事有ル場合ヲ考ヘテ見マスルト、今日ノ是等ノ肥料工業ノ大部分ハ、既ニ直接軍需ノ必要ニ向ケラレナケレバナラスノデアリマスノデ、從ッテ我々トシマシテハ是等ノ工業ト云フモノヲ十分發展サシテ置キマシテ、出來ルナラバ相當量輸出スルト云フ所マデ設備能力ガ總テ擴大サレ、平時ニ於キマシテハ相當量輸出シテ置ク、一朝事有ル場合ニ於キマシテハ之ヲ軍事ノ方面ニ向ケルト云フ風ナコトモ考ヘテ行カナケレバナラナイト思ヒマス、勿論戰爭中ニ於キマシテハ肥料ハ肥料トシテ矢張り食糧問題トシテ必要ナンデアリマスカラ、現在ノ生産能力ナリ輸出量デハサウ云フ時ニモ應ジ切レナイ、從ッテ此ノ肥料工業ノ發達ト云フコトヲ圖リ、豊富ニ供給スルト云フ事柄ハ、農民大眾ニ對シテモ必

要デアアルト同時ニ、國防ノ點カラ言ウテモ極メテ必要デアアル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○子爵清岡長言君 先程岩村男爵カラ御質問ニナリマシテ能ク分リマシタガ、尙私カラモ一應御尋シテ置キタイト思フノハ、委員會組織ノコトデ、當業者ハ非常ニ心配シテ居ルヤウデアリマス、比較的實情ニ疎イ關係官及關係學者政治家等ガ委員ニナッテハ、其ノ目的ヲ達スルコトガ甚ダ出來難イ、依ッテ生産消費兩者ニ介在シテ兩者何レニモ偏傾セズ、最も公平ナル位置ニアッテ、實情ヲ認識シテ居ル者ヲ以テ委員ニサレタイ、斯フ云フコトヲ皆申シテ居ルヤウデ、私共尤モト存ジテ居リマスガ、政府ニ於カレテモ、此ノ點ニハ十分考慮ヲ拂ハルルコトト存ジマス、而シテ委員會ノ機能ヲ完全ニ發揮セラル、ト云フコトハ勿論デアアルト思ヒマスガ、其ノ點ニ付テ尙一應御話ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(岸信介君) 其ノ點ハ先程モ一應申上ゲテ置イタノデアリマスルガ、御趣旨ノ點ハ御尤モダト思ヒマス、肥料業委員會ト云フモノノ構成ニ付キマシテハ、比較的少數ノ官吏トソレカラ多數ノ知識經驗アル者ト云フモノデ組織セラレマシテ、十分

業界ノ實情ナリ其ノ他ノ、何カ之ニ關與スルヤウナ仕組ガ考ヘラレルダラウト思フノデアリマス、唯先程モ申上ゲマシタヤウニ、必ズ配給業者カラ何人ト云フヤウナ確定的ナ事柄ハ申上ゲラレナイノデアリマス、廣ク學識經驗アル者ハ、實際家竝ニ學者等ノ廣イ範圍カラ適當ナ委員ヲ選ンデ、サウシテ業界ノ實情ガ十分之ニ反映スルヤウナ仕組ガ考ヘラレル、斯ウ云フヤウニ御了承願ヒタイト思ヒマス

○委員長(公爵鷹司信輔君) チョット速記ヲ止メテ……

(速記中止)

○委員長(侯爵鷹司信輔君) 速記ヲ始メテ……

○委員外議員(伯爵後藤一藏君) 委員外ノ質問ヲ御許シ戴キマシテ誠ニ有難ウゴザイマス、此ノ日本ノ肥料、此ノ硫酸ノ製造ト云フノハ、電氣分解デ今迄ヤルト云フコトニナツテ居リマシテ、瓦斯法ニ依ルトカ石炭デヤルトカ、「コークス」デヤルトカ、ト云フヤウナ色々ナモノガアリ、又「コーライ」ト云フヤウナ有利ナ方法モ出テ來タノデアリマス、此ノ頃デハ「アンモニア」ヨリモ硝酸「アンモニア」ト云フ風ニドソノ「發達シテ來テ居ル、デスウ云フ日進月歩ノ工

業ハ、ドウ云フ新發明ガ出來ルカ只今カラ豫測スルコトガ出來ナイ、ソレデ生産ノ制限ヲ行ツタリスルト云フコトハ國家ノ經濟上必要ナリヤ、必要デアルトシテモソレガ可能ナリヤ、假ニ電氣分解ニモ依ラズ瓦斯法ニモ依ラズ、モット簡單ニ空中カラ窒素デモ攝取スルト言ツタヤウナ方法ガ出來タナラバ、硫酸ナリ硝酸ナリヲ用ヒナイデヤルト云フ方法、是ハ餘リ突飛過ギルカモ知レマセヌガ、サウ云フ方法ガ出來、サウシテ製造原價ハ現在ヨリ二分ノ一若シクハ三分ノ一ニ減ル、サウシテ既設會社ノ營業ヲ脅スト云フ場合ニ、此ノ新工場ノ新設ヲ組合デアルトカ政府ガ抑制スルト云フヤウナコトハナイカ、之ヲ先ヅ一ツ伺ヒタイ、硫酸ハ農家ノ肥料トシテ役立ツバカリデナク、戰時ノ爆藥トシテ役立ツモノデアル、假ニ昭和十年度ニ於キマシテ日本デノ肥料トシテ、必要デアル硫酸ノ量ハ確カ百二十萬噸ト云フ御話デアリマスガ、大戰爭デモ起ルト云フヤウナ時ニハ其ノ外ニドノ位要ルト云フヤウナコトハ、是ハマア商工省ヤ何カト軍部關係其ノ他ノ資源局ト御打合せノコトト思フノデアリマスガ、サウ云フモノヲ考ヘルト、相當ナ製造能力ガナケレバナラヌ、ソレデ今カラ平素ハ外國ニ輸出シテ、

サウシテ愈々軍事上ノ必要ガ生ジタ時ニ、其ノ輸出ヲ禁止スルト云フ位ナ御考デナケレバナラスト思フノデスガ、如何デセウ、ソレデ百二十萬噸アルナラバ内地ノ需要ヲ滿スニ足ルカラ、ソレ以上生産シテハ生産過剰ニナル惧ガアルト言ッテ、生産ヲ抑制スルト云フヤウナコトヲスレバ、一朝有事ノ時ニドウナルカ、ソレ故ニ平素カラ増産ヲ獎勵スルコトガ國家ノ爲ニ非常ニ大事ナコトデアリマシテ、増産ヲ抑制スルト云フコトハ組合モ政府モ斷ジテ爲スベカラザルコトデアルト思フ、工場ノ新設トカ擴張ニ對シテハ、政府ハ獎勵コソスレ決シテ掣肘ヲ加ヘナイ、例ヘバ其ノ組合ガ掣肘ヲ加ヘルヤウナコトガアツテモ、政府ハ其ノ掣肘ヲ許可セナイト云フヤウニ爲サルベキダト私ハ思フ、サウスル爲ニハ何處ノ條文ニ依ッテヤレルカ、ソレヲ伺ヒタイ

○國務大臣(小川郷太郎君) 只今後藤君ノ御尋ハ、肥料ノ製造ニ新シイ技術ガ發明セラレテ生産費ガ非常ニ安クナツテ行ク、是等開設新設ト云フ場合ニ抑制スルカト云フコトデアリマスガ、ソレハ抑制シマセヌ、サウ云フ意思ハ全然ゴザイマセヌ、前ノ六十七議會ニ提案セラレマシタ法案ニハ許可制度ガアリマシテ、其ノ許可制度モ今度取去ッ

○委員外議員(伯爵後藤一藏君) 例ヘバ今硫酸ガ大變宜シイカラト云フノデ「スター」シタ會社ガ澤山アル、ソレノ生産高ガ高イ、現在ノ硫酸ノ値段ヲ以テヤッデ居ルカラ、相當高イ「コスト」ノモノニナツテ居ル、ソレデ先キニ申上ゲタヤウニ二分ノ一カ三分ノ一デ出來ルヤウナモノガ出來タ時ニハ、組合ニ入ッテ居ル有力ナ組合員ト云フモノハ、サウ云フ大キナ會社デアリマスカラ、其ノ大キナ會社デ「コスト」ノ高イ會社ガソレヲ抑制スルト云フヤウナコトニナルノデハナイカ、サウスルト先程大臣ガ仰シヤッタヤウナ事柄ハナカ「ムツカシクナツテ來ハシナイカ、斯ウ云フ風ニ思フノデスガ、ドウデスカ

○國務大臣(小川郷太郎君) 大キナ會社ガ抑制シハセヌカト云フヤウナ御質問デアリマス、是ハ法案ノ規定ニ肥料製造業組合ト云フモノガ出來テ來マシテ、ソレガ六條ノ一號ニ書イテアリマスヤウニ、製造總數量

及各組員ニ對スル其ノ割當ノ決定、斯ウ云フコトヲヤリマスノデ、此處ニハ大キイ會社モ小サイ會社モアルト思ヒマスガ、其ノ大キナ會社モ小サイ會社モ皆中ニ入ッテ居ル組合ガ、本年ハドレ位製造スベキカ、各社ガドレ位割當ヲ受ケルカト云フコトヲ決メルノデアリマス、其ノ決メタモノヲ先ヅ政府ニ届出テ政府ノ承認ヲ受ケルノデアリマス、其ノ總生産額及其ノ割當ガ、肥料ノ需給ノ圓滑、又ハ價值ノ公正ヲ圖ル爲ニソレデハイカスト見レバ、政府ヨリ之ヲ改メシメ、變更セシメ、又取消スコトモ出來ルノデアリマス、ソレニ依リマシテ、政府ハ十分監督致シマスカラシテ、若シ後藤伯ノ御心配ノヤウニ、大キナ會社ガ横暴ヲシテ、新シイ技術デ安イ生産費デ出來ルト云フヤウナモノヲ抑壓スルト云フヤウナコトガ、若シアリマスレバ、ソコハ監督ガ働キマスカラ、國民經濟ノ全體ノ上カラ見マシテ、サウ云フコトハ望マシクナイト云フコトナラバ、十一條ガ働イテ來マスカラ御心配ハナイト私ハ思フノデアリマス

○委員外議員(伯爵後藤一藏君) 日本ノ肥料ノ生産ト云フモノハ、滿洲ヲ十二分ニ加味シテヤッテオイデニナルモノダト思フノデスガ、是ハ私ノ意見デスガ、チョット申

上ゲテ見タイノデス、日本ハ水力電氣ガ多イカラト云フノデ、水力電氣ニ依ッテ硫安ヲ造ルコトバカリヤッテ居ルケレドモ、最近「ドイッ」アタリ其ノ外ニ於テヤッテ居ル方法ヲ見ルト、矢張り石炭ノ「ベース」デヤッテ居ルコトノ方ガ安イト云フコトハ、極リ切ツタコトノヤウデアリマス、電氣ナドニシテモ定電力三厘ト云フヤウナモノデモアレバ、ソレハ石炭ノ「ベース」ノモノニ對抗シ得ル、斯ウ云フヤウナコトニナッテ居ルヤウデアリマスガ、實際サウ云フコトガ決マッテ大體宜イトスルナラバ、私ナドハ其方ガ宜イト思ッテ居リマスケレドモ、是ハ試驗時代デアルト云フヤウナ説ガアルノデスガ、私ナドハサウ思ッテ居リマセヌ、ソコデ滿洲ナドハ石炭ガ非常ニ多イノデス、日本ノ肥料ノ製造ト云フモノハ滿洲ニ任セル、大體ノ肥料ノ「ベース」ヲ滿洲ニ任セルト云フコトニナッデ、サウシテ日本デハ、特ニ電氣ガ安イトカ石炭ノ出ル地方トカ、ソレカラ瓦斯會社ナドノ副産物デ出ルト云フモノニノミ依ルト云フヤリ方デ行クノガ宜イデヤナイカト思フ、サウスルト、滿洲ト云フモノヲ度外ニスルト云フコトハ全然出來ナイ、寧ロ日本ハ滿洲ニ頼ッテ此ノ肥料ノ製造ヲヤルト云フコトニナルノデヤナイカ、殊ニ戰

争ナドガ非常ニ大キクナツタ場合ニ、安イ所カラ大量ニ出ルト云フコトカラ云ヘバ、ドウモサウ云フヤウナ氣ガスルノデスガ、商工省アタリノ御考ハ如何デアリマセウカ

○國務大臣(小川郷太郎君) 日滿經濟ガ大變聯繫シテ行カナケレバナラスト云フコトハ大キナ方針ダト思ヒマス、ソレカラ肥料製造ニ付キマシテモ聯繫ヲ保ッテ行クベキモノダト考ヘテ居リマス、唯肥料製造ハ大體滿洲ニ任ス、斯ウ云フヤウナ方針ヲ今樹テ、行ク譯ニハ行カナイダラウト思ヒマス、内地ニ於キマシテモ、相當肥料業モ發達ヲシテ居リマス、又更ニ發達セムトシテ居ルノデアリマスカラ、ソレヲ能ク見テヤラナケレバナラス、内地ノ肥料製造業者ヲ抑ヘテ滿洲ノミニ任スト云フヤウナ譯ニハ參ラナイト思フノデアリマス、唯今石炭ヲ「ベース」ニシテヤレバ安イシ、滿洲ノ方ニ石炭ガ澤山アルカラ其處デ肥料ノ製造ヲ專ラヤッタラ宜イト云フ御意見ノヤウデアリマス、御意見ハ能ク拜承シテ置キマス

○委員外議員(伯爵後藤一藏君) モウ一ツ伺ヒタイコトハ、商工省トシテ肥料ノ製造ニ付テハ相當御研究ニナッテキラシヤルノダラウト思フノデスガ、先日モ東北發電會社ソレカラ興業會社アタリノ委員會デ、肥

料ノコトニ付テ伺ッタ時ニ、商工省、農林省ハ皆關係各省トモ相談ノ上デ、電氣ノ儘カ定電力五厘デヤル方ガ石炭デヤルノヨリ引合フト云フコトヲ言ヘタノデスガ、私ナドノ方ノ會社ナドデヤッテ居ルト、會社ナドハ相當ノ高イ金利ヲ掛ケテ相當ノ固定資本ヲ掛ケテヤルノデスガ、愈、ヤルコトニ決メテ居ル、ソレ程ニ我々ノ方デハモウ大丈夫ナモノトシテ、實際問題トシテ掛ッテ居ルノダト云フコトヲ申上ゲタケレドモ、ドウシテモ電氣デヤッテモ引合フ、決シテ石炭ニ負ケナイノダト云フ御答辯デアッタノデスガ、ア、云フヤウナコトヲ商工省デモ矢張りサウ云フヤウニ考ヘテイラシヤイマスカ、肥料ノ製造ノ原價ニ付テ……

○政府委員(岸信介君) 最近肥料製造ニ關シマスル各種ノ技術ガ發達ヲ致シマシテ、色々ナ方法ニ依ル事柄ガ考ヘラレテ居リマス、今御話ニナッテ居リマスルヤウニ、石炭ヲ「ベース」ニシ、更ニ「コーライト」ヲ用ヒテヤルト云フ風ナ研究モ相當ニ行ッテ居リマスシ、現ニ石炭ヲ「ベース」ニシテヤルト云フ事柄ノ事業ハ、御承知ノ通り大分新シイ計畫トシテ日本ノ現實ノ工業ノ中ニモ取入レラレテ居ルノデアリマス、是ハ申上ゲル迄モナク電氣法ニ依ルノト石炭法ニ依ル

ノトドチラカト云フト、石炭ノ値段ト電氣ノ値段ト云フモノニ、申上ゲル迄モナク關係ヲ持ツノデアリマス、東北興業會社ノ問題ハ、東北ノ開發ノ意味カラアスコニ大キナ發電所ヲ造ル、其ノ電氣ノ消費者ト云フモノヲ一面ニ於テ考ヘル必要ガアリ、又サウ云フ意味デ出來マス電力會社デアルカラ、相當安イ電力ヲ供給スルト云フヤウナコトニナツテ居リマシテ、東北方面ノ地理的ノ關係カラ申シマシテ、石炭ヲ持ッテ來ルヨリモ寧ロアノ位ノ値段デ入レラレルト云フコトナラバ、其ノ方ガ安イノデハナイカ、サウ云フ意味カラ東北電力會社、東北興業會社ト云フモノノ計畫ガ立テラレテ居ルモノト思フノデアリマス、併シ全體的ニ申シマシテ、今ノ石炭法ノ方ヲ一體有利ト見ルカドウカト云フ御話ニナリマスレバ、是ハ色々ノ工場ノ設置セラレル位置等ノ關係モアリマシテ、石炭ガ安ク豊富ニ入レラレルト云フ所ニ於キマシテハ、寧ロ技術的ニハ此ノ方ガ進歩シタ安イ方法デアルヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、サウ云フ風ナ各種ノ方法ナリ、色々ナ技術上ノ發達ニ付キマシテハ、商工省トシマシテハ十分關心ヲ持ッテ研究ヲ致シテ居ル譯デアリマス

○委員外議員(伯爵後藤一藏君) サウスル

ト、現在ニ於テハ例ヘバ東北興業會社ニ關スルヤウナ、是ノ計畫ニ付テハ石炭ノ方ガ安イト云フコトガアルカラ、東北ノ多量ニ發電サレタ電氣ニ依ッテ作ルト云フコトハ、差控ヘタラ宜イグラウト云フコトヲ御考ヘニナル程ニハ達シテ居ナイノデスカ、例ヘバ滿化トカ、三池トカ、及獨逸ノ「ロイナ」トカ云フヤウナ所ノ問題ヲ御研究ニナツタ上デヤツテ居ラシヤルト思フノデスカ、サウ云フモノヲ御考ヘニナツテモマダソコ迄ニハ御到達ニナツテ居ラシヤラナイノデスカ、今日ノ所デハ……

○政府委員(岸信介君) 今滿化トカ三池ト

カ云フ所ハ御承知ノ通り、石炭ト非常ナ密接ナ關係ヲ持ッテ居リマシテ、豊富ニ低廉ニ石炭ヲ用ヒ得ル地理的ノ便宜ヲ持ッテ居ルノデアリマスルガ、東北方面ニ於キマシテハ將來ノ交通ノ發達ナリ、將來ノ色々ナ何カラ申シマス、今日ヲ以テ律スル譯ニハ參リマスマイケレドモ、今日ノ事情ヲ以テスレバアノ程度ノ電力ノ低廉サヲ以テ電力ガ豊富ニ供給サレルナラバ、今日ノ情況デ石炭ヲ持ッテ行クヨリモ寧ロ電力ニ依ッタ方ガ有利デハナイカ、斯ウ云フ風ナ考ヘ方カラ、アノ案ガ立案サレテ居ルト思ヒマス、併シ將來ノ問題トシマシテハ御指摘ノ通り、技

術的ニハ石炭ニ依ル方ガ一般的ニ申シマシテ、ヨリ有利ナ製造ノ方法デハナイカト云フ考ハ御説ノ通りダト思ヒマス

○委員外議員(伯爵後藤一藏君) チョット

是ハ法案ト少シ違フカラ御質問スルコトハ甚ダドウカト思ッタンデスカ、今ノ御答辯ヲ伺フトチヨット其ノ點ニモウ少シ觸レテ伺ヒタイト思ヒマスガ、宜シウゴザイマスカ、ソレハ例ヘバ東北ノ交通ノ點カラ言ッテサウデナケレバナラスト云フ御話デアリマシタガ、東北ノ問題ハ東北ノ交通ト石炭、其ノ石炭ノ生産スル分量ト云フヤウナ問題カラ今ノ適當ダト、斯ウ云フ御話デアリマシタケレドモ、碓安ト云フモノハ是ハ世界ノモノダト私ハ思フシ、是ハ御承知ノ通りノコトト思フ、サウ考ヘルト先キ申上ゲタヤウナ、日本ガ經濟的ニ或程度ニ利用シ得ル範圍ノ土地ヲ考ヘテ見ルト、滿洲ヲ土臺ニ置ク譯ニ行カスト云フコトヲ、先申上ゲタアノ考ヘカラ言ヘバ、ドウシテモ石炭ガ高い、ウント高クテ駄目ダト云フコトガアルナラバ別デアリマスガ、サウデナイ限り今仰シヤツタコトハ成リ立たヌノデハナイカト私ハ思フノデス、ト云フ事柄ハ電氣ノ値段ガ三厘ノ時ニ始メテ十八圓ノ「コーク」ニ匹敵スルコトハ、大體今ノ斯ウ云フ仕

事ヲヤツテ居ルモノノ定説ニナツテ居ル所ダト私ハ思フ、今「コークス」ガ二十二三圓シマシテ、矢張り三厘二三毛ニシカ付カヌ、ダカラ電氣ガ若シ五厘デ出來ルトスレバ、今度東北ニ起ル電力ノ五厘ト云フコトデアッタナラバ、是ガ三十圓ニナツテモ宜イト云フコトニナルノダカラ、今ノ値段カラ考ヘルト非常ナ開キガアル、現在ノ石炭ナリ「コークス」ナリノ値段ノ所ヘ持ッテ來テ、今二十圓カソコラノモノガ三十圓位掛ッテモ、五厘ノ電氣ニ匹敵スル、斯ウ云フコトニアルト思ヒマス、是ハ商工省アタリデハ御存ジノコトデアリマスガ、是ハ實際モウ既ニ我ノ方デ其ノ勘定ノ下ニ仕事ヲ始メツ、アルノデアリマス、デアリマスカラサウ云フヤウナコトモ考ヘテ行カナケレバナラス、殊ニ世界的ノモノダカラ、世界的ノ「コス」ヲ考ヘテ行カナケレバナラス、ダカラ「ドイツ」ヘデモ何處ヘデモ人ヲ御出シナツテ研究ナサツタ上ニ、斯ウ云フヤウナ法案ヲ御作りニナル上ニ於テ十分ナ御調査ニナツテ之ヲナサラナイト云フト、エライ所デ私ハ、生産者ガ足ヲ掬ハレルヤウナコトガ起リハシナイカ、私モ生産者ノ一人デアリマスケレドモ、此ノ國家的の見地カラ言ッテ、ドウシテモ日本ノ色々ナ問題ヲ解決スルニ

ハ、農民ヲ樂ニシテヤルノデナケレバナラヌ、ソレガ根本ダト私ハ思ヒマスカラ、此ノ生産者ノ方ノ利益ハ損サセル必要ハナイ、薄クサシテモ農民ノ方ノ利益ヲ多クサセルト云フ方カラ云フト、今ノ商工省、商工省バカリト申シテハ惡イガ、東北振興ノ工業會社ノ計畫ヤ何カラ伺ッテ見ルト云フト、非常ニ私ハ心配ダと思フ、今度ノ法案ニ付テ直接ノ關係ハナイカモ知ラスケレドモ、サウ云フ點ニ付テ十分ノ御考ヲ戴カナイト云フト、今後其ノ生産費ヤ何カノ問題ニ付キマシテノ根本ダト私ハ思フ、デスカラ外國ノ關係ヲモット有意義ニ調べテ、サウシテ斯ウ云フコトニ付テノ御考ヲ決メテ戴キタイ、斯ウ思フノデアリマスガ、今ノヤウナコトハ、商工省デ御存ジナンデゴザイマスカ

○政府委員(岸信介君) 今ノ御話ニナリマシタル數字の細カイ事柄ニ關シマシテハ、私自身實ハ詳シクハ承知致シテ居リマセヌケレドモ、大臣ノ御話ノ筋ニ付キマシテハ我々モ承知致シテ居ルノデアリマス、東北ノ問題ニ關シマシテノ採算的ノ細カイ正確ナ今數字の御話ガアリマシタガ、實ハ東北ノ問題ニ關シマシテハ御承知ノヤウニ東北ニ、東北ト云フ所ノ産業ノ遅レテ居ルノ

ヲ、東北ニ付テ特ニ振興スルト云フ必要ガアリマスノデ、東北ニ於ケル資源ト云フモノヲ開發シ、之ニ依ッテ東北開發ヲスル、斯ウ云フ見地カラ電力ニ重キヲ置カレ、其ノ電力ヲ消費スル事業ト云フモノガ考ヘラレテ、肥料ト云フ問題ニ立至ッタヤウニ承知致シテ居ルノデアリマス、從テ今日日本ノ肥料政策トシテ考ヘテ、何處ニドウ云フ方法デ硫酸ノ事業ヲ起スノガ最モ有利デアリ、最モ經濟的デアルカト云フ問題ニ付キマシテハ、先程カラ色々御意見モアリマシタヤウニ、或ハ滿洲ト云フ問題モ考ヘナケレバナラヌシ、或ハ九州、或ハ其ノ他ノ地理的ナ事柄モ考ヘナケレバナラヌと思ヒマス、東北ニ付キマシテハ、サウ云フヤウナ東北振興ト云フ特殊ノ理由モ加ッテ居ルト云フコトモ、勿論御承知ダラウト思ヒマスガ、アノ計畫ノ中ニ加味サレテ居ルノデアリマス、尙海外ニ於ケル、勿論國際的ノ事柄デアリマスカラ、技術等ノ發達ニ付キマシテハ、商工省ニ致シマシテモ出來ルダケ關心ヲ持ッテ研究ヲヤッテ居リマスシ、又サウ云フヤウナ心持デ新シイ事業、新シイ方法ニ依ル生産ノ工場ガ出來ル場合ニハ、先程大臣モ言ハレマシタヤウニ決シテ之ヲ制スルト云フ考モアリマセヌシ、寧ロサウ云フモノ

ハドンノ發達サシテ、日本ノ工業ガ發達シ、同時ニ安イ肥料ガ農民ニ供給出來ルト云フコトニ差向ケテ行カナケレバナラヌト思フノデアリマシテ、ソレガ爲ニハサウ云フヤウナ點ニ付キマシテハ、今後ニ於テモ十分留意シテ研究ヲシテ行キタイと思ヒマス、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○委員外議員(伯爵後藤一藏君) ソコデモウ一度伺ヒタイノデアリマスガ、先程大臣ニモチヨット伺ッタノデスガ、組合ニ大會社ガアル、サウスルト大キナ會社ガ「コスト」ガ高カッタリナンカスル時ニハ、結局組合ヲ牛耳ッテ居ルモノハ大キナ會社デアリマスカラ、其ノ大キナ會社ガ組合ヲ牛耳ル爲ニ、先程大臣ニ申上ゲタヤウナ心配ガ起ルト云フヤウナコトハ、先程仰シヤッタコトデ、大臣カラノ御答辯ノヤウナコトデ消エルト云フコトハアルト思ヒマスガ、例ヘバ肥料ノ發明ガ起ッタリ何カシタ時ニ、生産制限ト云フヤウナコトヲスルト云フコトハ、其ノ前カラヤッテ居ル會社ノ償却ガ惡カッタ、ソレカラ其ノ勉強ガ足リナカッタカラシテ、サウシテ新シイモノヲ研究スルト云フコトガ足リナイ爲ニ起ルコトガ非常ニ多イト思フ、サウスレバ矢張り先程會社ノ内容ニマデ立至ル……許可制度デナクナッタカラ立至ル

ト云フコトハシナイト云フコトデアリマシタケレドモ、或程度ノ會社ノ新設サレルヤウナ場合ニハ、内容トカ何トカニ付テ、許可制ト云フ迄デナクとも、或程度ノコトヲ目論見書ナリ何ナリニ依ッテ考ヲ出サセテ、其ノ新シク出來ル會社ニ考ヲ出サセテ、サウシテソレヲ検討スルト云フヤウナコトハ、爲サル御考ガアルノデアリマスガ、ナイノデアリマスカ

○政府委員(岸信介君) 法律ノ十五條ニ於キマシテ、組合員ニ對シマシテハ其ノ業務ニ關シ色々報告ヲ爲サシメ、或ハ検査ヲスルトカ、色々其ノ調査ノ出來ルヤウナ規定ガアリマス、サウシテ是ハ當然加入ノ組合デアリマスカラシテ、サウ云フ會社ガ出來レバ、直グ其ノ瞬間ニ組合員ニナラナケレバナラヌノデアリマス、サウシテ組合員ニナレバ此ノ十五條ノ規定ニ依ッテ色々内容ノ報告ヲ取ル、我々ノ考モ、是ハ商工省ノミナラズ、農林省ニ於テハ殊ニ強イト思ヒマスガ、出來ルダケ安イ肥料ヲ豐富ニ農民ニ供給スルト云フ見地デアリマスカラ、技術ノ改善發達ト云フ事柄ヲ阻止スルト云フヤウナ事柄ハ、嚴ニ當局トシマシテモ抑ヘテ行カナケレバナラヌ、從テサウ云フ場合ノ相當内容等ニ付キマシテハ、此ノ規定

ト云フコトハシナイト云フコトデアリマシタケレドモ、或程度ノ會社ノ新設サレルヤウナ場合ニハ、内容トカ何トカニ付テ、許可制ト云フ迄デナクとも、或程度ノコトヲ目論見書ナリ何ナリニ依ッテ考ヲ出サセテ、其ノ新シク出來ル會社ニ考ヲ出サセテ、サウシテソレヲ検討スルト云フヤウナコトハ、爲サル御考ガアルノデアリマスガ、ナイノデアリマスカ

○政府委員(岸信介君) 法律ノ十五條ニ於キマシテ、組合員ニ對シマシテハ其ノ業務ニ關シ色々報告ヲ爲サシメ、或ハ検査ヲスルトカ、色々其ノ調査ノ出來ルヤウナ規定ガアリマス、サウシテ是ハ當然加入ノ組合デアリマスカラシテ、サウ云フ會社ガ出來レバ、直グ其ノ瞬間ニ組合員ニナラナケレバナラヌノデアリマス、サウシテ組合員ニナレバ此ノ十五條ノ規定ニ依ッテ色々内容ノ報告ヲ取ル、我々ノ考モ、是ハ商工省ノミナラズ、農林省ニ於テハ殊ニ強イト思ヒマスガ、出來ルダケ安イ肥料ヲ豐富ニ農民ニ供給スルト云フ見地デアリマスカラ、技術ノ改善發達ト云フ事柄ヲ阻止スルト云フヤウナ事柄ハ、嚴ニ當局トシマシテモ抑ヘテ行カナケレバナラヌ、從テサウ云フ場合ノ相當内容等ニ付キマシテハ、此ノ規定

ニ依ッテ我々ガ承知出來ル、斯ウ云フ風ニ考
ヘテ居ルノデアリマス

○委員外議員(伯爵後藤一藏君) 大體私ハ
濟ミマシタ

○委員長(公爵鷹司信輔君) 外ニ御質問ハ
ゴザイマセヌカ、別段御質問ハ只今ナイヤ
ウニ思ヒマスカラ、本日ハ是デ散會致シテ、
明日又十時カラ開會致シマス

午前十一時三十四分散會

出席者左ノ如シ

委員長 公爵鷹司 信輔君

副委員長 子爵清岡 長言君

委員

侯爵井上 三郎君

伯爵酒井 忠正君

子爵青木 信光君

子爵高橋 是賢君

柴田善三郎君

男爵辻 太郎君

男爵岩村 一木君

藤山 雷太君

内藤 久寛君

江口 定條君

委員外議員

伯爵後藤 一藏君

國務大臣

商工大臣 小川郷太郎君

政府委員

農林政務次官 田邊 七六君

農林省農務局長 戸田 保忠君

農林書記官 重政 誠之君

商工政務次官 池田 秀雄君

商工省工務局長 岸 信介君

商工書記官 小金 義照君

昭和十一年五月二十四日印刷

昭和十一年五月二十四日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局